

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)綾瀬物流施設計画	階数	地上4F・地下0F
建設地	綾瀬市深谷上8丁目6626番1,6627番1,6628番1,6629番,6630番,6631番1,6632番1,6633番,6634番,6635番1,6636番1,6637番1	構造	S造
用途地域	工業専用地域・市街化区域	平均居住人員	283 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2021年1月19日
敷地面積	11,662 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社組東日本支社一級建築士事務所
建築面積	6,377 m <sup>2</sup>	確認日	2021年1月19日
延床面積	25,065 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社組東日本支社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.8</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安を示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア = 3.2		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア= 0.0</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア= 3.6</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア= 2.8</p>
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア = 3.8		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア= 4.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア= 3.6</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア= 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>綾瀬工業団地入口バス停より徒歩1分の工業専用地域に、事務所と工場の複合用途建物を周囲の街並みに調和を図りつつ計画をした。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>・評価対象外</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>・ゆとりある階高や壁長さ比率にて将来の用途変更可能性に対応している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>0</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>・BPI<sub>m</sub>=0.67, BEI<sub>m</sub>=0.55, LED照明設備を導入している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>・自動水栓に加えて節水型便器も採用している。 ・リサイクル資材を2品目用いている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>・燃焼設備を使用せず、大気汚染防止に配慮する。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される